

令和2年10月7日

開進三中だより

< 第6号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

「よく頑張っている」

校長 岩尾 幸市

朝夕の気温の変化に季節の移り変わっていくのを感じます。今年度がスタートして早くも半年が経ちました。例年とは違う教育活動の中で生徒、教職員は試行錯誤の日々が続いています。生徒たちは、例年以上に集中し落ち着いた態度で学校生活に取り組んでいます。本当によく頑張っています。

先日、来校された方が帰り際に「開進第三中学校の生徒は、自然な挨拶ができていますね」と感心した様子で話されていました。このことは私も感じていました。廊下ですれ違うといつも「おはようございます」「こんにちは」と気持ちの良い挨拶をしてくれます。なかには、立ち止まり姿勢を正して挨拶してくれる生徒もいます。その一言の挨拶が多くの人を元気にしています。そして生徒たちは、何かをしてもらったときにも「ありがとうございます」の一言を大切にしてくれています。

随分前にある企業の方が「勉強もスポーツも大事だが、何より大事なのが挨拶のできる人です。挨拶は人の心を開き和ませてくれます。」と話されていたことを思い出しました。これからも挨拶を大切にしたいと思います。

さて、後半の教育活動が始まりました。本校では学習を中心に生徒の学力を向上させる取り組みを行っていますが、生徒同士の関わりが深まる行事や部活動も重視しています。行事や部活動を通して自己を見つめ人との関わり方を学ぶことは貴重な経験となります。今年度は、その機会が失われた面もありますが、いつまでも振り返っていても仕方のないことです。行事や部活動の大会が思い出に残る大切なものに違いありませんが、何気ない日常生活の中に心に残り生きる活力となることがあります。

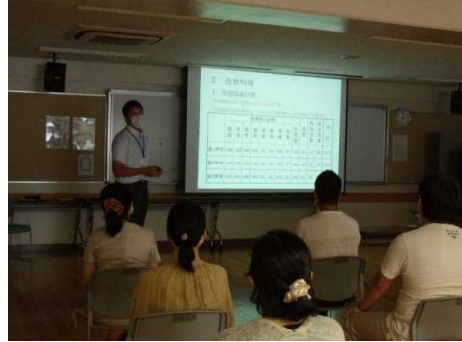
これまでに関わった生徒たちと同窓会等で会う機会があります。そのときの話題は、授業中の先生の話や級友のユニークな意見や激論を交わしたこと、休み時間の些細な会話、心ときめいた話…です。中学校時代の思い出は、実は何気ない日常の中にあるのだと思います。将来、皆さんも級友と再会したときに「あんな時代もあったねと笑って話せる時」がきつときます。

今は将来の自分について考え、将来の姿を思い描いて、それに向かって、一日一日を大切にしてください。

～学校公開～

9月5日（土）に学校公開、学校説明会、部活動見学会を行いました。5校時までの授業公開のあと、体育館において生徒会が中心となった学校説明会、そのあと来年度入学予定児童の保護者向け説明会を西多目的室で行いました。また保護者向けの説明会と並行して児童向けには部活動見学会を実施しました。例年は部活動体験を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため見学のみとしました。

当日は、保護者、6年生児童はじめ大変多くの方に来校いただきました。ありがとうございます。



女子スラックス

以前から導入の計画をしていた女子スラックスの販売準備が整ったため、9月23日（水）から本校標準服取扱店で販売を始めました。スラックスを着用して登校する生徒も少しずつ増えています。これから購入を考えている方は取扱店にお問い合わせください。

夢未来プロジェクト、オーケストラ鑑賞

年間行事予定表配布時には決定しなかった以下の2つの行事を実施します。

★令和2年度「夢・未来プロジェクト」～自分にチャレンジプログラム～

11月17日（火）5、6校時 体育館

車椅子バスケットボール元日本代表選手 森 紀之氏に来校していただき講演と体験を行います。

全校生徒を2グループに分け1時間ずつ体験します。

★令和2年度「子供のための文化芸術体験機会の創作授業」

11月27日（金）4、5校時

指揮者：海老原 光氏 東京ニューシティ管弦楽団が来校し演奏を行います。東京ニューシティ管弦楽団は練馬区立中学校のオーケストラ鑑賞教室で演奏している管弦楽団です。また指揮者の海老原 光氏のお母様は開進第三中学校の卒業生でもあります。

全校生徒を2グループに分け1時間ずつ鑑賞します。

※10月に予定されている1、2年校外学習は延期となります。